平成27年度上期(平成27年4月~平成27年9月)

渡島管内訪日外国人宿泊客数調査

渡島総合振興局 産業振興部 商工労働観光課

「訪日外国人宿泊客数調査」について

本調査は、道が平成22年2月に制定した「北海道観光入込客数調査要領」(「訪日外国人観光客動態調査」(H9.2月制定)に 準ずる)に基づき、各市町村の宿泊施設等における宿泊外国人の「国別宿泊客数」及び「国別宿泊客延数」について、調査を実 施しております。

〇用語の定義

『訪日外国人』 日本以外の国に居住している者で、訪日の目的が報酬を得ることではない観光客。

『宿泊施設等』 旅館業法に定めるホテル、旅館、簡易宿所及びキャンプ場

(概況)

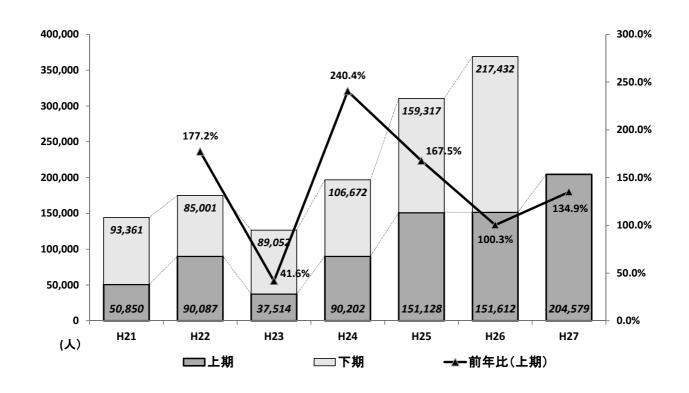
平成27年度上期(平成27年4月~9月、以下同様)に管内を訪れた外国人宿泊客数は約20万5千人で、対前年同期比134.9%、約5万3千人の増加となりました。また宿泊客延数についても約21万3千人泊となり、対前年同期比132.0%、約5万2千人の増加となりました。宿泊客数、宿泊客延数ともに調査要領が制定された平成21年度以降では最高の記録となりました。

① 外国人宿泊客数 · 宿泊客延数

(単位:人)

	H26年上期	H27年上期	前年差	前年比
宿泊客数(人)	151, 612	204, 579	+52, 967	134. 9%
宿泊客延数(人泊)	161, 321	212, 939	+51, 618	132.0%

【外国人宿泊客数推移(平成21年度以降)】



② 国·地域別実績

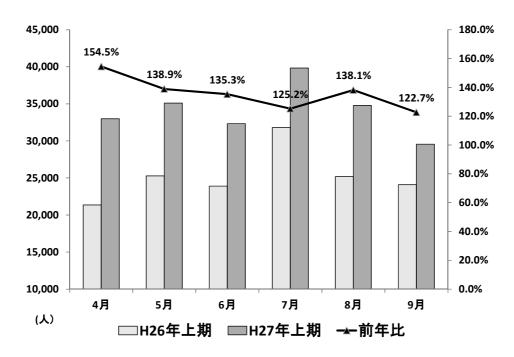
国別の宿泊客数では、訪日プロモーションによる需要の喚起や近年のビザ発給要件の緩和措置により、アジア地域で前年から大きく増加しています。特に中国においては対前年同期比280.7%となりました。中国が大幅に増加した要因としては、1月にビザ発給要件が緩和されたことに加え、函館空港に天津、北京からの国際定期便が相次いで就航したことが挙げられます。

	宿泊客数(人)			宿泊客延数(人泊)				
国・地域	H26年上期	H27年上期	前年差	前年比	H26年上期	H27年上期	前年差	前年比
台湾	105, 769	115, 725	+9, 956	109. 4%	107, 925	118, 382	+10, 457	109. 7%
中国	14, 872	41, 747	+26, 875	280. 7%	16, 299	43, 918	+27, 619	269.5%
韓国	6, 289	11, 656	+5, 367	185. 3%	6, 608	11, 977	+5, 369	181.3%
香港	5, 389	8, 675	+3, 286	161.0%	6, 403	9, 024	+2, 621	140.9%
タイ	4, 795	5, 638	+843	117. 6%	6, 085	6, 161	+76	101. 2%
シンガポール	3, 603	6, 089	+2, 486	169.0%	4, 258	6, 456	+2, 198	151.6%
マレーシア	2, 162	2, 185	+23	101.1%	2, 494	2, 299	▲ 195	92. 2%
アメリカ	2, 039	2, 549	+510	125.0%	2, 538	2, 974	+436	117. 2%
インドネシア	1, 365	2, 559	+1, 194	187. 5%	1, 530	2, 763	+1, 233	180.6%
その他	5, 329	7, 756	+2, 427	145.5%	7, 181	8, 985	+1, 804	125. 1%
合計	151, 612	204, 579	+52, 967	134. 9%	161, 321	212, 939	+51, 618	132.0%

③ 月別実績

(単位:人)

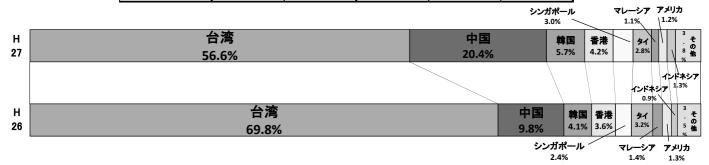
月	H26年上期	H27年上期	前年差	前年比
4月	21, 355	32, 983	+11, 628	154. 5%
5月	25, 280	35, 110	+9, 830	138. 9%
6月	23, 895	32, 323	+8, 428	135. 3%
7月	31, 801	39, 824	+8, 023	125. 2%
8月	25, 186	34, 786	+9, 600	138. 1%
9月	24, 095	29, 553	+5, 458	122. 7%
上期計	151, 612	204, 579	+52, 967	134. 9%



1. 管内宿泊客数 国•地域別構成比

(単位:人)

	渡島管内 上期 「宿泊客数」					
国・地域	宿泊客数	前年比	構成比			
			H26年度	H27年度	構成比 前年差	
台湾	115, 725	109. 4%	69.8%	56.6%	▲ 13.2%	
中国	41, 747	280. 7%	9.8%	20. 4%	+10.6%	
韓国	11, 656	185. 3%	4. 1%	5. 7%	+1.5%	
香港	8, 675	161.0%	3.6%	4. 2%	+0. 7%	
シンガポール	6, 089	169.0%	2. 4%	3.0%	+0.6%	
タイ	5, 638	117. 6%	3. 2%	2.8%	▲0.4%	
マレーシア	2, 185	101.1%	1.4%	1. 1%	▲0.4%	
アメリカ	2, 549	125.0%	1.3%	1. 2%	▲0.1%	
インドネシア	2, 559	187. 5%	0.9%	1. 3%	+0.4%	
その他	7, 756	145. 5%	3.5%	3.8%	+0.3%	
合計	204, 579	134. 9%	100.0%	100.0%	+0.0%	

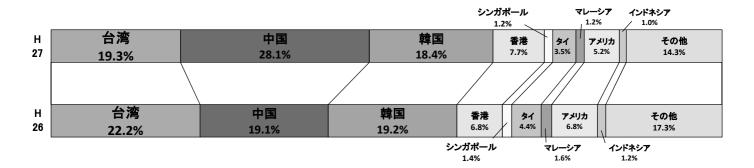


参考) JNT0 訪日外客数 ※国内合計の訪日外客数

(単位:人)

					(単位:人)	
	JNTO 4-9月 「訪日外客数」 ※					
国・地域	訪日外客数	前年比	構成比			
			H26年度	H27年度	構成比 前年差	
台湾	1, 998, 569	131.1%	22. 2%	19.3%	▲ 2.9%	
中国	2, 914, 728	222. 4%	19. 1%	28. 1%	+9.0%	
韓国	1, 907, 927	144. 9%	19. 2%	18. 4%	▲0.8%	
香港	792, 662	170. 7%	6.8%	7. 7%	+0.9%	
シンガポール	127, 119	132. 9%	1. 4%	1. 2%	▲0.2%	
タイ	359, 861	119.4%	4. 4%	3. 5%	▲0.9%	
マレーシア	127, 440	119.0%	1. 6%	1. 2%	▲0.3%	
アメリカ	541, 584	115.3%	6.8%	5. 2%	▲ 1.6%	
インドネシア	107, 502	128.8%	1. 2%	1.0%	▲0.2%	
その他	1, 478, 818	124. 3%	17. 3%	14. 3%	▲3.1%	
合計	10, 356, 210	150. 9%	100.0%	100.0%	+0.0%	

※ 出典「日本政府観光局(JNTO)」 H26年は確定値、H27年は暫定値。



2. 主要国·地域宿泊客数推移 (過去5力年)

